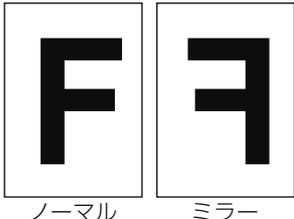
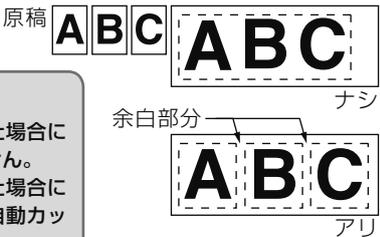
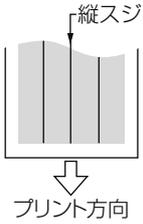


# 条件設定モード

## 条件設定項目および内容

本体の条件設定項目を変更することにより、印字機能の変更や印字品質の調整を行なうことができます。

	設定項目／機能	LCD 表示内容
画像の向き	<p>通常のプリントを鏡に写したイメージ（ミラー）でプリントされます。</p>  <p>ノーマル      ミラー</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           画像向き ノーマル      H         </div> <p>ノーマル 正像でプリントします。（通常のプリント） ミラー 左右反転（鏡像）でプリントします。 初期値はノーマルに設定してあります。</p>
ページ間ギャップ	<p>複数のシート原稿から横断幕や懸垂幕を作成する場合に、ページ間のできる空白（ギャップ）を無くしたプリントができます。</p>  <p>原稿 <b>A B C</b>      ナシ 余白部分      アリ</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>❶ 注意</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ページ間ギャップ無しを選択した場合には、カットマークは印字されません。</li> <li>■ ページ間ギャップ無しを選択した場合には、表示上自動になっていても自動カットしません。</li> </ul> <p>プリント終了後、記録紙 [フィード] ボタンを押して、記録紙を送ってから [カット] ボタンを押して、記録紙をカットしてください。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           ページ間ギャップ なし      H         </div> <p>なし ページ間ギャップ無しでプリントします。 あり ページ間ギャップ有りですべてプリントします。 初期値は「あり」に設定してあります。</p>
縦方向のスジの調整	<p>プリント画像に縦方向のスジが目立つ場合に調整できます。</p> <p>濃いめのスジが目立つ場合は、[モード] ボタンを押して値を減らすようにし、また白抜けたようなスジが目立つ場合は、[プリント枚数] ボタンを押して値を増やすようにしてください。</p> <p>ただし、本体の機構上、スジを完全に無くすことは難しい場合があることをご了承ください。</p>  <p>縦スジ プリント方向</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           縦すじ調整 0 (-4~+4)      H         </div> <p style="text-align: center;">-4 . . . +0 . . . +4 最小値   中心値   最大値</p> <p style="text-align: center;">└──────────┘ 9段階</p> <p>初期値は「0」に設定してあります。</p>
印字パワーの設定	<p>サーマルヘッドに付加する印字パワーを±9段階で調整できます。</p> <p>[モード] ボタンが (-)、[プリント枚数] ボタンが (+) で、押すごとに1段階ずつ設定できます。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           印字パワー 0 (-9~+9)      H         </div> <p style="text-align: center;">-9 . . . +0 . . . +9 最小(薄)   中心値   最大(濃)</p> <p style="text-align: center;">└──────────┘ 19段階</p> <p>初期値は「0」に設定してあります。</p>

## ■ サーマルヘッド

サーマルヘッドが冷えてから（電源 OFF 後、2分以上経過してから）、発熱部をやわらかい布に微量の無水エタノール（薬局で購入できます）を付けて拭いてください。

（発熱部には直接指で触らないでください）

サーマルヘッドは消耗部品です。サーマルヘッドの異物による破損、摩耗を防ぐためにも、定期的なサーマルヘッドの清掃をお勧めします。また、長期間機械を使用しない場合は、記録紙を取り除いて専用シートに包んで保管してください。

### ⚠ 注意

サーマルヘッドは熱くなっていることがあります。ヘッドクリーニングは、必ず電源を切って、ヘッドが冷えてから実施してください。熱によりやけどの原因になることがあります。

## ■ スキャナー部

スキャナーカバーの手前側を持ち上げて、以下の清掃を行います。

### ■ プラテンガラス

やわらかい布で乾拭きします。汚れが落ちない場合は、やわらかい布に微量の無水エタノールを付けて拭いてください。

### ■ 原稿フィードローラ

やわらかい布に微量の無水エタノールを付けて拭いてください。

